

# 平安朝文学研究会 2021年度第1回研究発表会

日時 2021年9月25日(土) 14:30より《Web会議システム(Zoom)利用による開催》

\* Zoomの利用方法などに関して、14:30より事務局が短時間で説明いたします。

\* 委員会・総会については、別途、電子メールまたは封書にて審議をお願いする予定です。

## 研究発表(14:35~16:50)

〈14:35より〉

草野 勝(早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程)

### 雁の行方——平安貴族の想像力と知的基盤——

雁に関する文芸上の記述は、歌ことば辞典や博物誌等で試みられてきたが、十分ではない。本発表では、雁の棲息する空間に焦点を当て、上代から鎌倉初期までの和歌史的展開を明らかにする。特に雁の故郷として有名な「常世」と「越路」の二つの空間を、故郷定位の背後にある思考と院政期以後の学問状況を絡めて、一本の線で結んでみたい。

〈15:50より〉

穴井 潤(埼玉学園大学)

### 私家集と物語の境界——『思女集』を手がかりに——

平安中期歌人相模の家集と目される『思女集』は、「歌物語的私家集」とみなされてきた。先行研究では、三人称・伝聞体などの物語的要素を指摘する一方で、家集として相模の実人生と結びつける。本発表では「歌人相模」と切り離して読解し、物語“的”とされてきた『思女集』を家集として扱うことが適切なのか考察する。

## ◆ 研究発表会へのご参加の申し込みについて

Web会議システム(Zoom)の利用による研究発表会への参加をご希望の方は、事前予約が必須です。

9月23日(木)までに、事務局(jinno@waseda.jp)の方へ必ず電子メールでお知らせください。

簡潔な要件のみのご連絡で結構です。

なお、平安朝文学研究会の会員以外の皆様のご参加も受け付けますが、電子メールでのお申し込みの際、必ずご所属を明記してください。

お申し込みをなさった方には、事務局より留意事項などを記したメールを返信いたします。

お問い合わせ先 平安朝文学研究会 事務局(早稲田大学文学学術院 陣野英則研究室内)

E-mail: jinno@waseda.jp

以上